

気候変動・ 災害多発時代 向き合う人文学

— 東アジア災害人文学の挑戦

■司会・趣旨説明

山 泰幸 関西学院大学災害復興制度研究所長

■講演①

語り交わし編み合う学融の場へ向けて — 頻発災難圧を飛翔する

岡田 憲夫 京都大学名誉教授、関西学院大学災害復興制度研究所顧問

■講演②

気候変動と天道策 — 災難をさける「理致」

趙 寛子 ソウル大学日本研究所教授

■講演③

気候変動と風土変動

張 政遠 東京大学大学院総合文化研究科准教授

■講演④

現場で生きる人文学の可能性 — 桜島防災を事例として

大西 正光 京都大学大学院工学研究科教授

■講演⑤

中国災害考古学事始

向井 佑介 京都大学人文科学研究所准教授

■コメント①

多々納 裕一 京都大学防災研究所教授

■コメント②

上原 麻有子 京都大学大学院文学研究科教授

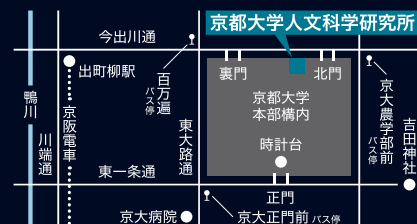
入場・視聴
無料

2024. 2/17 [土] 13:00~17:00

対面 × オンライン視聴

会場：京都大学人文科学研究所 本館1階 セミナー室1

本シンポジウムは対面とZoomウェビナーを利用したオンライン視聴を併用して実施します。いずれも入場・視聴は無料です。



京大農学部前の信号を南側に渡る（または百万遍交差点から東に向かい最初の信号を右折）。北門をくぐって最初の右側の建物です。

① 対面での参加を希望される方は、氏名・連絡先を明記したうえで、z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp まで連絡をお願いいたします。（先着30名）

② オンラインでの視聴を希望される方は、以下のリンクから事前登録をお願いいたします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_CFIIPAoXQVGLHJaesGjC9g

ご登録いただいたメールアドレスに追って視聴用URLが送付されますので、シンポジウム当日はそちらのURLにアクセスをお願いいたします。



オンライン事前登録

気候変動・災害多発時代に向き合う人文学

— 東アジア災害人文学の挑戦

現代社会は、気候変動にともなう大規模自然災害、地球規模で進行する環境破壊、いままさに人類の脅威となっている感染症など、続発的に襲来し破壊とそれゆえに再創造の契機をもたらす強大な力、総合防災学者の岡田憲夫が提唱する“Persistent Disruptive Stressors (PDSs)”に曝されている。このような状況に人文学はいかに向き合えばよいだろうか。

地理的に隣接し、歴史的に深い影響関係にある東アジアは、気候条件において共通の基盤を有し、自然災害にも共通する特徴があり、人的・経済的な緊密な関係性は、今般の感染症の流行とその対応にも現れている。少子高齢化や過疎問題など共通する社会的課題も多く、これらを東アジアに共通する“PDSs”として包括的に捉えることが可能である。

本シンポジウムは、「災害」を広く“PDSs”と捉えて、東アジアにおいて積み重ねられてきた災害対応の歴史を検討し、災害をめぐって歴史的に形成されてきた思想や文化、社会関係などを、“Sustainabilityの実践知”と見なして検討することを通じて、気候変動・災害多発時代に向き合う「東アジア災害人文学」という新たな学問の輪郭を描き、その方向性を示すことを試みる。



山 泰幸 *Yoshiyuki Yama* 関西学院大学災害復興制度研究所長

専門：民俗学・思想史・社会文化理論
主著：『江戸の思想闘争』（角川選書 2019）など



岡田 憲夫 *Norio Okada* 京都大学名誉教授、関西学院大学災害復興制度研究所顧問

専門：総合防災学・社会システム論・まちづくり実践論
主著：『ひとりから始める事起こしのすすめ』（関西学院大学出版会 2015）など



趙 寛子 *Kwanja Cho* ソウル大学日本研究所教授

専門：日本思想史
主著：『植民地朝鮮／帝国日本の文化連環』（有志舎 2007）など



張 政遠 *Ching-yuen Cheung* 東京大学大学院総合文化研究科准教授

専門：日本哲学
主著：『物語與日本哲学』（五南出版 2022）など



大西 正光 *Masamitsu Onishi* 京都大学大学院工学研究科教授

専門：土木計画学・建設マネジメント
主著：『リグレット感情を考慮した津波避難』（『災害情報』18-1, 2020）など



向井 佑介 *Yusuke Mukai* 京都大学人文科学研究所准教授

専門：中国考古学・歴史考古学
主著：『中国初期仏塔の研究』（臨川書店 2020）など



多々納 裕一 *Hirokazu Tatano* 京都大学防災研究所教授

専門：災害リスク管理論・防災計画・災害経済分析
主著：『防災の経済分析』（勁草書房 2005）など



上原 麻有子 *Mayuko Uehara* 京都大学大学院文学研究科教授

専門：近現代日本哲学・翻訳哲学・女性哲学
主著：Philosopher la traduction / Philosophizing Translation (Chisokudō, 2017) など

